

# 第14回 天田財団助成研究成果発表会 「インクリメンタル成形加工における技術動向」

＜日本塑性加工学会の春季講演会に併設して開催＞

**趣 旨** 天田財団は、金属等の塑性を利用した加工や高密度エネルギー下での諸特性を利用した加工に関する研究助成を通じて、学術の振興と新しい科学技術の創出を図り、産業と経済の健全な発展に寄与します。また、助成研究成果の普及啓発も事業の一環と位置づけ、一般社団法人日本塑性加工学会のご協力により、本年も「天田財団助成研究成果発表会」を開催させていただくことになりました。今回は「インクリメンタル成形加工における技術動向」を主テーマに、発表会と産業界の方も交えたパネルディスカッションを行います。

**日 時** 平成28年5月20日(金) 13:00 ~ 17:30

**会 場** 京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス センターホール 講堂  
(〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町)

**主 催** 公益財団法人 天田財団

**後 援** 一般社団法人 日本塑性加工学会

**協 賛** 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

一般社団法人 日本金属プレス工業協会

## 講演内容

### 1. 特別講演

『インクリメンタル成形の研究動向と高精度・高機能化への試み』

静岡大学

教授 田中 繁一 氏

### 2. 講演

①動的局所加熱逐次張出しによる軽量・難成形板材の成形加工

広島大学大学院

准教授 日野隆太郎 氏

②同期絞リスピニング加工による異形断面形状の成形法の研究

産業技術総合研究所

上級主任研究員 荒井 裕彦 氏

③サーボプレスを用いた逐次鍛造技術の開発

名古屋大学大学院

准教授 湯川 伸樹 氏

④傾き自在な工具を用いた薄板・箔のマイクロ逐次打点成形

電気通信大学大学院

教授 久保木 孝 氏

### 3. パネルディスカッション

『インクリメンタル成形加工における技術動向』

コーディネーター

信州大学

教授 北澤 君義 氏

パネリスト

福井大学

教授 大津 雅亮 氏

産業技術総合研究所

客員研究員 中村 敬一 氏

(株)アミノ

代表取締役社長 網野 雅章 氏

三菱重工業(株)

主席研究員 山田 毅 氏

**参加費** 無料 (発表会・懇親会共無料ですが、事前の申し込みが必要です)  
懇親会(京都ガーデンパレス) 定員申込順 120名程度

**申し込み** ホームページ <<http://www.amada-f.or.jp>>

**問合せ** 天田財団事務局 〒259-1116 神奈川県伊勢原市石田350番地  
電話：0463-96-3580 FAX：0463-96-3579  
E-mail:zaidan@amada-f.or.jp

## 平成28年度 天田財団 九州産学交流会

日 時	平成28年 7月23日 (土)
会 場	ソラリア西鉄ホテル 福岡 (天神)
次 第	I. 記念講演 熊本大学 先進マグネシウム国際研究センター所長 教授 河村 能人 氏
	II. 招待講演会 福岡工業大学 教授 廣田 健治 氏 九州大学大学院 准教授 津守不二夫 氏 福岡県工業技術センター 研究員 谷川 義博 氏 佐賀大学 教授 萩原 世也 氏
	III. 交流会 (ソラリア西鉄ホテル)
後 援	一般社団法人 日本塑性加工学会
備 考	6月1日より天田財団HPにて参加受付開始予定 募集定員にて締切り (参加無料)

## 平成28年度 天田財団 助成式典

日 時	平成28年11月26日 (土)
会 場	FORUM246 (神奈川県伊勢原市)
次 第	I. 助成金目録贈呈式 II. 招待講演会 III. 懇親会

## 編集後記

理事長巻頭言にあるように、弊財団は2017年に創立30周年を迎えます。会社もそうであるように、30年は一つの大きな節目でしょう。このタイミングで30年の実績を基に、次の20年先を見据えなければなりません。「こういった節目は、七五三で対応しなさい」という先人の教えが妙に心に響いてきます。

七五三の誓いの晴れ姿のように、次の飛躍に繋げていかなければなりません。レーザーの進歩は凄まじく、先日、5千円以下で買えるレーザー測長機を手にとり、手の平より小さいその使い勝手の良さに驚きました。民生品への応用として、車の自動ブレーキシステムもいよいよ実用化域に入ってきました。

弊財団は、2007年20周年を機に、レーザプロセッシング分野へ本格的な助成を開始していますが、その成果を塑性加工分野と合せて本誌に掲載することで、両分野の研究者間の技術交流が進むことを祈っています。

他方、祈るといえば、テロ等の不幸な出来事が世界中で起こっていますが、「神に祈っても問題は解決しない。問題を作り出したのは人間なのに、解決を神に委ねることは論理的ではない」と14世ダライ・ラマがコメントしています。宗教と科学は、コインの裏と表ということもあり、科学に身を委ねる我々は、何を思考し、何を繋げていかなければならないか、考えさせられます。

FORM TECH REVIEW

2015 Vol.25 通巻 26号

発行日 2016年3月10日発行

発行人 常盤 徹

発行所 公益財団法人天田財団  
〒259-1116

神奈川県伊勢原市石田 350 番地

Tel (0463) 96-3580

URL <http://www.amada-f.or.jp>

印刷所 株式会社 あさひ印刷